平成24年12月期　第２四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年８月９日

上場会社名　　第一精工株式会社　　上場取引所　東
コード番号　　6640　　ＵＲＬ　http://www.daiichi-seiko.co.jp
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）小西　英樹
問合せ先責任者　（役職名）取締役　管理本部長兼財務部長　（氏名）田篭　康利　　ＴＥＬ　075-611-7155
四半期報告書提出予定日　　平成24年８月10日　　配当支払開始予定日　平成24年９月10日
四半期決算補足説明資料作成の有無：　有
四半期決算説明会開催の有無　　：　有　　（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

１．平成24年12月期第２四半期の連結業績（平成24年１月１日～平成24年６月30日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第２四半期	19,868	－	319	－	327	－	310	－
23年12月期第２四半期	20,946	△15.9	2,505	△49.4	2,610	△41.1	1,602	△38.2

（注）包括利益　24年12月期第２四半期　637百万円（－%）　23年12月期第２四半期　96百万円（△95.2%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第２四半期	18.58	－
23年12月期第２四半期	95.80	－

当社は、平成23年12月期より決算期を３月31日から12月31日に変更しております。これに伴い、平成24年12月期第２四半期（１月から６月まで）と、比較対象となる平成23年12月期第２四半期（４月から９月まで）の月度が異なるため、平成24年12月期第２四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年12月期第２四半期	54,521	39,301	72.0
23年12月期	52,325	38,831	74.2

（参考）自己資本　24年12月期第２四半期　39,278百万円　23年12月期　38,820百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	－	5.00	－	10.00	15.00
24年12月期	－	5.00			
24年12月期（予想）			－	10.00	15.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

３．平成24年12月期の連結業績予想（平成24年１月１日～平成24年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,000	－	1,600	－	1,400	－	900	－	53.82

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　無

平成23年12月期は決算期の変更により平成23年４月１日から平成23年12月31日までの９ヶ月間決算となっております。したがって、平成24年12月期の連結業績予想の対前期増減率については記載しておりません。

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有

新規　ー社　（社名）ー、除外　1社　（社名）株式会社アイペックス

（注）詳細は、添付資料Ｐ２「２．サマリー情報（注記事項）に関する事項」をご覧ください。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無

②　①以外の会計方針の変更　：無

③　会計上の見積りの変更　：無

④　修正再表示　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年12月期２Ｑ	16,722,800株	23年12月期	16,722,800株
②　期末自己株式数	24年12月期２Ｑ	114株	23年12月期	89株
③　期中平均株式数（四半期累計）	24年12月期２Ｑ	16,722,700株	23年12月期２Ｑ	16,722,711株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている連結業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点において入手可能な情報に基づいて作成しておりますが、実際の業績等は様々な要因により予想と異なる結果となる場合があります。

なお、業績予想の前提条件等につきましては、［添付資料］Ｐ２「１．当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… Ｐ２
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… Ｐ２
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… Ｐ２
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… Ｐ２
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… Ｐ２
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… Ｐ２
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… Ｐ２
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… Ｐ２
３．四半期連結財務諸表 …… Ｐ３
（１）四半期連結貸借対照表 …… Ｐ３
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… Ｐ５
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… Ｐ５
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… Ｐ６
（３）継続企業の前提に関する注記 …… Ｐ７
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… Ｐ７

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当社は、前連結会計年度より決算期を３月から12月へ変更しております。これに伴い、前連結会計年度の第２四半期は平成23年４月１日から９月30日となりますが、以下では比較を容易にするため前年同期（平成23年１月１日から平成23年６月30日まで）との比較を記載しております。

当第２四半期連結累計期間の世界経済は、長引く欧州債務危機を背景に、中国等の新興国において外需の低迷により国内生産活動が鈍化し、また個人消費の増加ペースについても力強さを欠く状況が続きました。米国等の先進国経済は、緩やかながら改善の動きが見られましたが、雇用拡大や個人消費に減速感が強まるなど陰りが見え始め、全体として景気回復ペースは低調に留まりました。

わが国経済は、東日本大震災からの復興需要等に下支えされ、緩やかに持ち直しの動きが見られましたが、欧州情勢や円高、更には電力供給の制約懸念など、景気は先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような経済環境の中で当社グループは、電気・電子部品事業において、ワイヤレスネットワーク市場が拡大したことから、スマートフォンやタブレットパソコンに使用されるアンテナ用超小型同軸コネクタが伸長いたしましたが、主要製品であるノートパソコン向け細線同軸コネクタは、ノートパソコンからタブレット端末へ需要がシフトしたことや価格競争の激化等が影響し、伸び悩みました。また、タブレットパソコン向け細線同軸コネクタについては、タブレット市場におけるシェアが低下したことを受けて生産調整を実施したこと等が影響し、低迷いたしました。ＨＤＤ用機構部品は、タイの洪水被害による影響が一巡し、ＨＤＤメーカーの生産が上向いたことから比較的順調に推移いたしました。

自動車部品事業は、東日本大震災の影響により落ち込んでいた自動車生産の反動増に加え、エコカー補助金による需要の押し上げ効果等もあり、車載用センサーを中心に好調に推移いたしました。

また、設備事業は、欧州債務危機の再燃等に伴う景気の減速懸念を背景にデジタル機器の需要が伸び悩む中、半導体メーカーが投資を手控える動きを継続したことから、半導体樹脂封止装置は低調に推移いたしました。

その結果、当第２四半期連結累計期間の売上高は19,868百万円（前年同四半期比0.5％増）、営業利益319百万円（前年同四半期比83.8％減）、経常利益327百万円（前年同四半期比83.3％減）、四半期純利益は310百万円（前年同四半期比75.6％減）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第２四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して2,196百万円増加し、54,521百万円となりました。

主な増加要因は、現金及び預金１,670百万円、建設仮勘定455百万円、繰延税金資産（流動資産）281百万円等であり、主な減少要因は、製品295百万円等であります。

負債につきましては、1,726百万円増加の15,219百万円となり、主な増加要因は、賞与引当金945百万円、短期借入金440百万円、支払手形及び買掛金425百万円等であります。

純資産につきましては、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加143百万円及び投資対象国通貨との対比で円安が進んだことによる為替換算調整勘定（借方残高）の減少314百万円等により469百万円増加し、39,301百万円となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年８月６日に「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第２四半期連結累計期間において、当社の100％連結子会社かつ特定子会社である株式会社アイペックスは、平成24年１月１日付で当社を存続会社とする吸収合併により解散しております。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年12月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,781,374	14,451,996
受取手形及び売掛金	8,490,584	8,679,497
製品	3,991,903	3,696,134
仕掛品	1,744,446	1,966,542
原材料及び貯蔵品	1,099,779	1,110,658
繰延税金資産	1,085,450	1,367,166
その他	1,090,258	867,483
貸倒引当金	△2,258	△4,111
流動資産合計	30,281,537	32,135,367
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,251,919	9,477,332
減価償却累計額	△5,018,853	△5,268,284
建物及び構築物（純額）	4,233,065	4,209,047
機械装置及び運搬具	21,461,088	22,319,619
減価償却累計額	△13,669,708	△14,546,268
機械装置及び運搬具（純額）	7,791,380	7,773,351
工具、器具及び備品	16,465,226	16,863,842
減価償却累計額	△14,651,108	△15,048,863
工具、器具及び備品（純額）	1,814,117	1,814,979
土地	3,392,112	3,396,905
建設仮勘定	2,332,200	2,787,756
有形固定資産合計	19,562,876	19,982,040
無形固定資産		
その他	1,216,548	1,081,781
無形固定資産合計	1,216,548	1,081,781
投資その他の資産		
繰延税金資産	499,712	497,568
その他	784,935	845,806
貸倒引当金	△20,592	△20,660
投資その他の資産合計	1,264,055	1,322,714
固定資産合計	22,043,481	22,386,536
資産合計	52,325,018	54,521,903

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年12月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,547,387	1,973,190
短期借入金	3,541,928	3,982,666
1年内償還予定の社債	130,000	47,500
未払法人税等	420,076	425,418
賞与引当金	585,568	1,531,056
その他	2,189,005	2,057,669
流動負債合計	8,413,966	10,017,501
固定負債		
長期借入金	2,063,604	2,345,422
繰延税金負債	723,570	684,113
退職給付引当金	844,368	888,718
役員退職慰労引当金	229,760	233,680
その他	1,217,765	1,050,525
固定負債合計	5,079,068	5,202,459
負債合計	13,493,035	15,219,960
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,522,690	8,522,690
資本剰余金	8,046,966	8,046,966
利益剰余金	26,513,556	26,657,067
自己株式	△315	△371
株主資本合計	43,082,896	43,226,352
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	96	68
為替換算調整勘定	△4,262,017	△3,947,505
その他の包括利益累計額合計	△4,261,921	△3,947,437
少数株主持分	11,007	23,027
純資産合計	38,831,983	39,301,942
負債純資産合計	52,325,018	54,521,903

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年１月１日 至　平成24年６月30日）
売上高	20,946,751	19,868,388
売上原価	13,696,600	15,016,699
売上総利益	7,250,151	4,851,689
販売費及び一般管理費	4,744,485	4,531,818
営業利益	2,505,665	319,871
営業外収益		
受取利息及び配当金	24,198	14,985
為替差益	110,588	1,593
助成金収入	1,626	20,518
法人税等還付加算金	42,730	7,389
その他	30,013	33,892
営業外収益合計	209,157	78,378
営業外費用		
支払利息	71,334	50,817
デリバティブ運用損	8,678	－
その他	24,315	19,868
営業外費用合計	104,328	70,686
経常利益	2,610,494	327,563
特別利益		
固定資産売却益	5,651	－
特別利益合計	5,651	－
特別損失		
固定資産売却損	1,530	－
固定資産除却損	4,105	－
特別損失合計	5,635	－
税金等調整前四半期純利益	2,610,510	327,563
法人税、住民税及び事業税	1,179,265	325,618
法人税等調整額	△171,533	△320,876
法人税等合計	1,007,732	4,742
少数株主損益調整前四半期純利益	1,602,778	322,821
少数株主利益	716	12,082
四半期純利益	1,602,061	310,738

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年１月１日 至　平成24年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	1,602,778	322,821
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,350	△28
為替換算調整勘定	△1,497,779	315,108
その他の包括利益合計	△1,506,130	315,080
四半期包括利益	96,647	637,901
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	96,886	625,222
少数株主に係る四半期包括利益	△238	12,679

（３）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。